

教務系事務部門中堅者向け講習会

主催：大学教務実践研究会 共催：東海国立大学機構名古屋大学高等教育研究センター《質保証を担う中核教職員能力開発拠点》

2025年10月4日(土) 10:30-16:30

現地参加（名古屋大学東山キャンパス文系総合館）

オンライン参加

アーカイブ視聴



教務系事務部門の中堅職員には国内の高等教育情勢や大学政策、規程、全学会議の議論内容、自大学の教育理念や内容などの理解を踏まえた上で学内諸会議において、適切な資料を作成・提示することが求められます。この講習会では、教務・教職事務の中堅者を対象として、部署内の他の職員や他部署からの相談案件に対して、状況を適切に理解し、一定の判断を行うことができるスキルを身につけることを目指します。各編詳細は裏面をご参照ください。

□録画映像のアーカイブ配信について

- ・ 当日の内容を録画し、後日、内容・期間を限定して録画映像のアーカイブ配信を予定しております。講習内容のすべてを配信いたしませんのでご了承ください。
- ・ 録画実施時間内で、参加者の方がご発言等された場合、その映像・音声は録画に含まれますので、あらかじめご了承ください。

分科会 1 10:30～講義・演習など

12:30～意見交換など（13:00終了）

（10:15接続開始）

オンライン・アーカイブ対象

現地参加のみ

（10:00受付開始）

- 1a) 「知の総和」答申を教務部門として読み解く ～いつ・誰が・どのように対応するか～
- 1b) 教職課程認定基準を読む～改めて根拠を確認する～

分科会 2 14:15～講義・演習など（ラウンドテーブル）

16:30終了

現地参加のみ

- 2a) 多様な学生の学修支援において職員が果たす役割～冷静と情熱の間で～
- 2b) 教職課程認定大学実地視察報告対象大学からの報告・課程認定申請ごばれ話

参加対象：教務/教職事務を1年以上経験している、または1年の流れを把握できている方であれば理解できる内容です。

参加費：1名につき2,000円/日

- ・ 参加形態にかかわらず、録画対象部分のアーカイブ映像を後日ご視聴いただけます。
- ・ 名古屋大学・岐阜大学所属の方は無料です。
- ・ 支払い方法等詳細は裏面に記載しております。
- ・ 本会はインボイスに対応しておりません。課税対象（消費税10%）です。
- ・ 対面参加の方にはグループ分けのため名簿を配付します（所属大学・部署名・氏名のみ）。

お申込み：<https://kyoumujiissen1005.peatix.com> から9月30日（火）までにお申込み下さい。

- ・ お一人ずつの参加申し込みをお願いいたします（チケットの複数購入はできません）。
- ・ いただいた個人情報は、本企画運営の目的にのみ使用いたします。
- ・ 対面参加の方にはグループ分けのため名簿を配付します（所属大学・部署名・氏名のみ）。

お問い合わせ先 nagoya@kyoumujiissenn.com（大学教務実践研究会）

分科会 1 ※現地参加の場合いずれか1つを選択してください。

1 a) 「知の総和」答申を教務部門として読み解く ～いつ・誰が・どのように対応するか～

担当：宮林 常崇 氏（東京都立大学教務課 課長（兼務 開設準備担当課長）／公立大学協会事務局 参与）、大津 正知 氏（茨城大学教学イノベーション機構 助教）

今年2月に公表された中央教育審議会答申（我が国の「知の総和」向上の未来像～高等教育システムの再構築～）では、「出口における質保証」や「認証評価制度の見直し」などが掲げられ、教務部門の役割はますます大きくなります。本研修では、答申を教務部門の視点で論点整理を行ったのち、それぞれの大学・職場において、いつ・誰が・どのように対応すべきかを考えます。また、増え続ける業務に各大学・職場は今後どのように向き合うべきか、部署や大学を越えた「連携」という切り口から考えてみたいと思います。

1 b) 教職課程認定基準を読む～改めて根拠を確認する～

担当：小野 勝士（龍谷大学社会学部教務課）

教職課程の開設、また開設後の課程の維持を行うためには教職課程認定基準の理解が不可欠です。普段の業務の中で、じっくりと読み込む機会がないと思いますのでこの機会に1つ1つの条文を読み込み、自大学の教職課程がなぜこのようになっているのかという根拠をしっかりと把握したいと思います。限られた時間で教職課程認定基準のすべてを扱うことはできませんので、主に全免許種に共通する内容について扱います。

分科会 2（現地参加のみ） ※いずれか1つを選択してください。

2 a) 多様な学生の学修支援において職員が果たす役割～冷静と情熱の間で～

担当：満田 清恵（中京大学教学部教務センター係長）

宮林 常崇 氏（東京都立大学教務課 課長（東京都公立大学法人開設準備担当課長併任）／公立大学協会事務局 参与）ほか大学教務実践研究会運営協力者

学生支援を考える部門の我々は、「学修者本位の」「学生の本体」学びのために、どの程度までの学生に関わればよいのでしょうか。例えば、そのまま明確な目標や目的を持たない入学してきた学生や、思いが強すぎるが故に苦労している学生を支援・指導する場面において、感情と向き合いながら、どうしたらよいのか悩んでいる方は多いのではないのでしょうか。留学生や帰国子女など異なる文化背景の学生も増えている中で職員が果たす役割について参加者と一緒に考えたいと思います。

2 b) 教職課程認定大学実地視察報告対象大学からの報告・課程認定申請こぼれ話

担当：多畑 寿城 氏（学校法人行吉学園（神戸女子大学・神戸女子短期大学）前理事長）

有馬 美耶子 氏（白百合女子大学経営推進室 室長代理）、教職課程認定大学実地視察報告対象大学報告者

2022年度以降の実地視察対象大学のうち数大学の方から報告いただきます。また、課程認定申請時における手続き面等での体験談（おもにこぼれ話）を中心に、今後予定される再課程認定申請に向けた実務的な対応方法について共有したいと思います。資料として『事例から学ぶ、事例でわかる大学教職課程事務』を使用します。

■参加費の支払い方法・キャンセルについて

- ・ 申し込みサイトにてクレジットカード、コンビニ、ATM払いが可能です。
クレジットカード：VISA、MasterCard、JCB、AMEX、Discover、Diners Club、PayPal
コンビニ：LAWSON、FamilyMart、Mini Stop、Daily Yamazaki、Seicomart
ATM：Pay-easy、ゆうちょ銀行、ジャパンネット銀行、楽天銀行、じぶん銀行
 - ・ コンビニ/ATM払いの場合は、1件につき220円の手数料が発生します。
 - ・ キャンセルについては本会メールアドレス宛にご連絡ください。
 - ・ コンビニ・ATM払いの場合、返金手数料としてキャンセル1件につき340円の手数料が発生します。
 - ・ キャンセルせず譲渡したい場合も、Peatixの参加者helpサイトを参照の上お手続きください。
- ※ 領収書はPeatixのサイトから出力できます（詳細はPeatixの参加者ヘルプサイトにてご確認ください）。

■現地参加の方のみ対象：17:15から懇親会を開催します。会費等は申し込みサイト内で案内いたします。